

吉見町立北小学校

勤労・生産体験



第5学年

特色

第5学年の総合的な学習の時間「みのり」の追求テーマを「米作り」とし、実体験を通して、勤労の喜びを味わわせると共に、食の大切さを理解させることにつなげている。
地域から指導者を招いて籾まきから田植え、稲刈りまでを行うだけでなく、収穫した米を使って「餅つき」「赤飯づくり」を行い、収穫を全校児童で祝い、地域の学校支援者にも配付している。

児童の感想

今まで苦労した甲斐があって、ついに稲刈りができました。とても今はうれしい気分です。こうして稲刈りまでこれたのも松本さんや先生、みんなの協力があってこそなのだと思います。
自分たちで育てたお米を自分たちで刈り取って食べる、ここまで行くことが目標でした。しかし体験してみると、予想以上に大変で、稲刈りは手足がかゆくなるし、腰や腕や肩にすごく負担がかかりました。お米を育てる人の苦労がすごく伝わってきました。

成果

縦割りのグループで活動することで、上級生が下級生の面倒をみるといった児童どうしのふれ合いが生まれているだけでなく、思いやりの心が育ち、責任感が高まるなどの人間的成長もみられている。